



株式会社イズム
代表取締役 早川 勇氏

住所 : 仙台市青葉区本町二丁目10番地33号
第二日本オフィスビル310
設立年 : 平成17年
業種 : 電子機器開発・販売
資本金 : 50万円
従業員 : 3名
電話 : 022-212-1495
URL : <http://www.izm-e.com>

LEDの発光色が気温によって変化する ソーラー式視線誘導標 「サーモ・アイ」を開発し、冬道等での安全運転をサポート

事業の概要

環境負荷低減を考慮しながら多様なニーズに応じた製品・サービスを提供。既存の自発光誘導標の課題をクリアし、外気温変化によりLEDの発光色を3段階に切り替えることができるという差別化を図った新商品ソーラー式視線誘導標「サーモ・アイ」（特許出願中）を開発した。今後官公庁や行政、メーカーに販売を展開する。



本社のある第二日本オフィスビル



サーモ・アイ

受賞の理由

開発したソーラー式視線誘導標「サーモ・アイ」は、太陽電池パネルと電気二重層コンデンサにより昼間の太陽光を充電し、夜間にLEDを自動発光点滅させ、また気温の変化にあわせてLEDの発光色が3段階に変化する。視線誘導標は、一般道では40m、高速道では50m間隔で設置されており、「サーモ・アイ」の施工により冬場の路面凍結の危険性をきめ細かく運転者に知らせることで冬道の安全走行をサポートする。東北地区に多いスリップ事故の抑制が期待され、その独創性は高く評価できる。

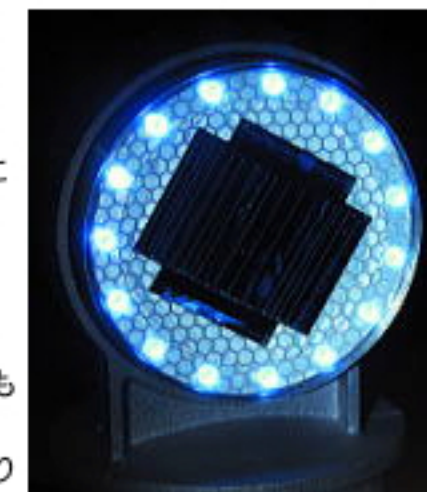
濃霧や吹雪などの視界不良時でも超高輝度LED 15球を使用していることから、道路ラインを300m先からでも視認できる。LEDの直視によってドライバーの目が眩惑されないよう、ヘッドライトが太陽電池部にあたると自動的に発光点滅はオフになり、反射シートにより道路ラインを表示する。

蓄電部は、環境にやさしい電気二重層コンデンサを使用した。鉛・ニッカド電池等のバッテリーと異なり廃棄物は発生しない。設置後のメンテナンスは一切不要で、7~10年の長期使用が可能で、定期交換の必要性がなくトータルランニングコストが低減できる。短時間での充電で約42時間の連続使用が可能。既存の自発光誘導標と比較しても安価で、また厚さ16mmと従来にはない超薄型・軽量化な形状であることから、既存施設に容易に施工できる。視線誘導標以外の幅広い用途での利用の可能性もある。

「サーモ・アイ」の購入が環境に配慮した取組み姿勢と訴えられるよう、環境保全型商品としてエコマーク商品認証の取得（平成17年11月25日取得済）や、環境省の特定調達品目指定も目指し差別化を図っている。より良い社会環境の実現を目指し、「自然環境への配慮」「社会との調和」「革新的技術の開発」という3つのISM（主義）を最重要課題として企業経営に取り組み、地域社会との共生と地域貢献が期待できる企業である。



取付状態



発光状態



外気温変化により切り替わるサーモ・アイ発光色（2色切り替えタイプ）

- ご商談等につきましては、掲載企業に直接お問い合わせ下さい。

▶BACK